

オンラインライブ中継による東京・名古屋・大阪同時開催 新任担当者のための

『内部統制評価』の基礎実務

～ 初学者を対象に内部統制関連業務の「イロハ」を解説 ～

主催：(社)企業研究会 / 協力：TAC(株)

《開催要領》

東京会場

- 日 時● 2014年10月6日(月)
13:00～17:00
- 会 場● 企業研究会セミナールーム
(東京：麹町5丁目)

大阪会場

- 日 時● 2014年10月6日(月)
13:00～17:00
- 会 場● TAC梅田校
(大阪：梅田センタービル5F)

名古屋会場

- 日 時● 2014年10月6日(月)
13:00～17:00
- 会 場● TAC名古屋校
(名古屋：名鉄バスターミナルビル9F)

《オンラインLIVE セミナーとは》

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します(名古屋会場・大阪会場への講師の来場はありません)。中継については、TV製作会社である(株)東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの質疑応答も可能です。
(裏面のご案内もご覧下さい)

講 師 樋口公認会計士事務所 公認会計士・公認内部監査人 樋口洋介 氏

講師紹介

99年横浜国立大学経営学部卒業、13年ビジネス・ブレークスルー大学大学院経営学研究科修士(MBA)。00年監査法人トーマツ入所、06年より現職。「組織の機能不全の防止・発見・是正」を事業ドメインとして、上場企業を中心に、内部統制の整備・運用支援、内部監査の整備・運用支援、不正調査業務を提供している。日本公認会計士協会IT委員会情報セキュリティ対応専門委員。



《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

■受講料：1名(税込・資料代含)

(申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。)

↓希望会場に「○」をご記入下さい。 **FAX:03-5215-0951**

正会員	32,400円(本体価格 30,000円)
一般	35,640円(本体価格 33,000円)

■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからお申込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会ホームページにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。
※最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

■お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人企業研究会 公開セミナー事業グループ
担当/川守田 E-mail: kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F

	《東京会場:141046-0202》2014.10.6 内部統制評価の基礎実務		
	《名古屋会場:141142-0202》2014.10.6 内部統制評価の基礎実務		
	《大阪会場:141143-0202》2014.10.6 内部統制評価の基礎実務		
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

新任担当者のための『内部統制評価』の基礎実務

13:00

■開催にあたって■

安定的な運用フェーズに入った金融商品取引法に基づく内部統制報告制度。いま最も必要とされているにも関わらず不足しているのは内部統制の評価を効率的・効果的に実施できる人材です。当セミナーでは、過去において監査業務・評価業務の経験がなく、今後、内部統制の評価に携わるようになった方々のスキルアップを目的に、内部統制評価の大きな流れから具体的な方法までを分かりやすく解説いたします。(新たに内部監査部門に配属された方を対象に解説致します。)

■プログラム■

1. 内部統制の基礎

- (1) 内部統制とは
内部統制とは/内部統制の構成要素
- (2) 金融商品取引法における内部統制
金商法における内部統制とは/内部統制の4つの目的

2. 内部統制報告制度の概要

- (1) 内部統制報告制度とは
目的やゴール、期限など
- (2) 内部統制報告制度の枠組み
有価証券報告書と内部統制報告書～全体で考える
- (3) 内部統制報告制度対応の流れ
何を評価すればいいの？/全社的な内部統制と業務プロセスに係る内部統制
どのように評価すればいいの？/制度対応の大きな流れ
- (4) 評価範囲の決定
評価範囲の決定プロセス～グラフによるイメージで概要を掴む
- (5) 整備状況評価と運用状況評価
整備状況評価の目的と方法・留意点/運用状況評価の目的と方法・留意点
- (6) 内部統制の有効性評価
有効性判断の概要/内部統制の不備と開示すべき重要な不備/金額的重要性と質的重要性
評価結果の4つの類型と内部統制報告書

3. 内部統制評価の基礎

- (1) 内部統制の評価の手法
4つの評価手法と留意点/組み合わせが必要な理由

4. 内部統制の整備状況評価の基礎

- (1) デザインの評価
目的や方法、想定される事項は？/デザインの評価に必要な知識は？
内部統制の文書化/リスクについて/「要件」の理解/コントロールの類型
6つのチェックポイント
- (2) 適用状況の検証
ウォークスルーの実践～準備から当日の流れ、まとめまで

5. 内部統制の運用状況評価の基礎

- (1) 運用状況の評価の概要
実施にあたり決定しておくべき事項は何か？
- (2) 運用状況の評価の詳細
キーコントロールの識別/テスト対象期間/ロールフォワード手続の方法
サンプリングの方法と件数/代表サンプリング

＝ ご案内 ＝

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合は、下記の通り対応をさせていただきますので、ご了承の上、お申込をいただけるようお願い申し上げます。

■映像など切断了した場合、再接続してから講義を再開致します。

■接続が回復できない場合、もしくは音声途切れるなど 配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させていただきます。

17:00